

# 社会資本総合整備計画書 ( 防災・安全 )

( 葛 卷 町 )

令和 1 年12月24日

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月24日

計画の名称	第2期 我が町くずまきの里山拓く道づくり (防災・安全)												
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	葛巻町												
計画の目標	町道の痛みの激しい舗装路面に関し、路盤及び表層を強化することにより長寿命化を図る。 冬季の車両及び歩行者の安全確保のため、定期的な除雪機械更新を行い持続可能な除雪体制構築を図る。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	230	A	230	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2		R6
1	路面の舗装修繕を必要とする路線の効率的な修繕を行うことにより、舗装路面の長寿命化を図りたい。 路面の長寿命化実施延長を路面修繕が必要な路線延長で除することにより舗装修繕率を算出する。 舗装修繕率 (%) = 路面長寿命化実施延長 (m) / 舗装修繕必要延長 (m) × 100	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	葛巻町	直接	葛巻町	市町村 道	修繕	(1) 小屋瀬塚森線ほか9 路線	路面修繕 L=3.0km	葛巻町	■	■	■	■	■	100		—
	A01-002	道路	一般	葛巻町	直接	葛巻町	市町村 道	除雪(機 械)	(1) 茶屋場田子線ほか8 7路線	除雪機械購入 3台	葛巻町	■	■	■	■	■	85		—
	A01-003	道路	雪寒	葛巻町	直接	葛巻町	市町村 道	除雪	(1) 枇ノ木土谷川線ほ か2路線	道路除雪 L=1,94km	葛巻町		■	■	■	■	45		—
											小計						230		
											合計						230		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	22,469				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	22,469				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	22,469				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 第2期 我が町くずまきの里山拓く道づくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合 1) 計画の目標が市町村の総合計画「葛巻町総合計画」と適合している	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性がある	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性がある	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性 3) 指標・数値目標が町民にとって分かりやすいものになっている	○
II. 計画の効果・効率性	
③事業の効果 1) 目標に対して十分な効果を得られる事業で構成されている	○
II. 計画の効果・効率性	
③事業の効果 2) ハードとソフトの連携が図られている	○
III. 計画の実現可能性	
④計画の具体性 1) ハード整備の必要性が整理されている	○
III. 計画の実現可能性	
④計画の具体性 2) ハード事業で保全される区域が明確である	○
III. 計画の実現可能性	
④計画の具体性 3) ハード事業にあたり保全しなければならない区域を把握している	○
III. 計画の実現可能性	
④計画の具体性 4) ソフト施策の目的が明確である	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境 1) 計画の内容に関し、地元に対する事前説明が行われている	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境 2) 地元住民から要望があった内容を勘案し計画立案を行っている	○